

1/10 (金) ~ 3/8 (日) の行事



ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

北海道白老町に2020 OPEN!

報道発表資料の配付日時 1月7日 (火) 16時30分

発表項目 (行事名)	ハワイ州ホノルル及び カリフォルニア州サンノゼにおける北海道フェアについて		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>本道独自のアイヌ文化が持つ魅力を活かして北海道のブランド力の底上げを図り、米国での道産品の輸出拡大やアイヌ文化の発信強化を図るため、本道の友好提携先であるハワイ州ホノルル市及びシリコンバレーの中心都市であるカリフォルニア州サンノゼ市において、以下のとおり北海道フェアを開催します。</p> <p>なお、サンノゼ市での開催は初となります。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 イベント名 (両会場共通) : HOKKAIDO FAIR and AINU CULTURE SPECIAL</p> <p>2 実施内容 :</p> <p>(1) ハワイ州ホノルル市</p> <p>(イ) 会場 : ミツワマーケットプレイス・ワイキキ店</p> <p>(ロ) 期間 : 1月10日(金)~2月5日(水)</p> <p>(ハ) 内容 : ①道産品13社 (65品目) 及び現地流通産品の販売 ②アイヌ文化PRの実施 (1月10日~12日) ③観光PRの実施 (1月10日~12日)</p> <p>(2) カリフォルニア州サンノゼ市</p> <p>(イ) 会場 : ミツワマーケットプレイス・サンノゼ店</p> <p>(ロ) 期間 : 2月7日(金)~3月8日(日)</p> <p>(ハ) 内容 : ①道産品27社 (102品目) 及び現地流通産品の販売 ※道内企業3社による実演販売を実施 ※昨年5月に道内で初めて牛肉の対米輸出が可能な施設(帯広市)が認定され、当該施設で処理された牛肉も新たに展開 ②アイヌ文化PRの実施 (2月7日~9日) ③観光PRの実施 (2月8日~10日)</p>		
報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付 (場所)		
	同時レク		
担当 (連絡先)	経済部経済企画局 国際経済室 (担当者: 堀内) TEL ダイヤルイン 011-204-5342 内線 26-609		

北海道フェア（ハワイ州・ホノルル/カリフォルニア州・サンノゼ）概要

1. イベント名（両会場共通）：HOKKAIDO FAIR and AINU CULTURE SPECIAL

2. 実施内容：

（1）ハワイ州ホノルル市

（イ）会場：ミツワマーケットプレイス・ワイキキ店

（ロ）期間：1月10日（金）～2月5日（水）

（ハ）内容：①道産品13社（65品目）及び現地流通産品の販売

※水産品、農産品、加工食品、アイヌ工芸品等

②アイヌ文化PRの実施（1月10日～12日）

※アイヌ工芸製作体験、アイヌ衣裳試着体験など

※1月12日（日）はハワイ日本文化センターにて開催される、日本文化紹介イベント（オハナフェスティバル）の場においても、アイヌ文化PRブースを出展予定。

③観光PRの実施（1月10日～12日）

※アイヌ文化PR会場において、民族共生象徴空間「ウポポイ」や本道観光をPR。
また、現地旅行会社と連携しツアーの造成、販売を行うことで民族共生象徴空間への誘客を図る。

（2）カリフォルニア州サンノゼ市

（イ）会場：ミツワマーケットプレイス・サンノゼ店

（ロ）期間：2月7日（金）～3月8日（日）

（ハ）内容：①道産品27社（102品目）及び現地流通産品の販売

※水産品、農産品、加工食品、アイヌ工芸品等

※道内企業3社による実演販売を実施

※昨年5月に道内で初めて牛肉の対米輸出が可能な施設（帯広市）が認定され、当該施設で処理された牛肉も新たに展開

②アイヌ文化PRの実施（2月7日～9日）

※アイヌ工芸製作体験、アイヌ衣裳試着体験など

③観光PRの実施（2月8日～10日）

※アイヌPR会場において、民族共生象徴空間「ウポポイ」や本道観光をPR。

また、現地旅行会社と連携しツアーの造成、販売を行うことで民族共生象徴空間への誘客を図る。